

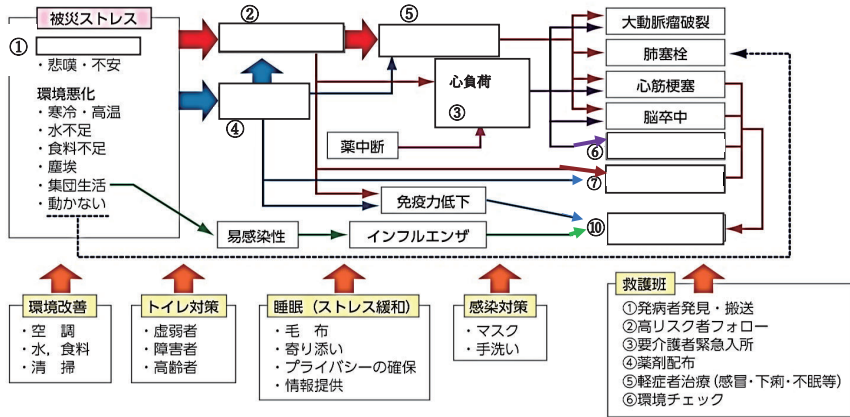
看護の統合・実践実習 I 課題 I

課題提出期限
5月14日【必着】

学籍番号		結果	点	() 合格
氏名				() 要提出

※60点未満再提出

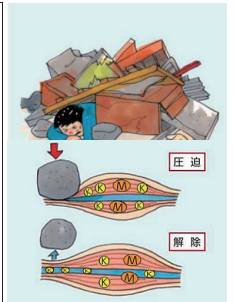
【設問1】1) 災害関連死について①～⑩に当てはまる言葉及び数値を記入しなさい。



- ・災害で直接、外傷等を負ったわけではないが、災害によって受けた (①) や、災害後の厳しい避難環境など、間接的な原因によって死亡することを災害関連死 (DRD) という。
- ・発生当初～3日ころ 災害による (①) と過酷な避難生活は、(②) させる。(③) させ、同時に起こる (④) と相まって (⑤) し、心筋梗塞や脳卒中を起こしやすくなる。避難所で生活する高齢者は、トイレが遠かったり使いにくいという理由から水や食料の摂取を控えることが多く、(④) に陥る人が少なくない。また、心負荷は、(⑥) させ、粉じんによる (⑦) させる。心筋梗塞などによる急死例は (⑧) 日目までに集中して発生する。
- ・3日目からの車中泊等による (⑨) 症候群が多発する。
- ・4日～数日後 免疫力の低下を背景にした (⑩) が起こりやすくなる。持病がある人や透折患者は、予備力が低いため、合併症を起こしやすい。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

2) クラッシュ症候群の病態を説明せよ。



【設問2】災害の種類、法制度、支援体制について当てはまる言葉を記入しなさい。

- 1) 災害は発生原因により (①) (②) (③) (④) に分けられる。
- 2) (③) は、(⑤) の漏えいや有毒化学物質の飛散、伝染病の世界流行など、通常対応が困難で、特殊な装備を必要とする災害、(⑥) 災害ともいう。
- 3) 災害対策基本法の目的は「国土と国民の生命、身体及び財産を、(⑦) から守ること」である。
- 4) 災害救助法は、災害に際して、国が地方公共団体、日本赤十字社その他の団体及び国民の協力の下に、応急的に、必要な (⑧) を行い、被災者の保護と社会秩序の保全を図る」ことを目的とする。
- 5) 災害医療の3Tは、(⑨) ・治療・搬送である。
- 6) トリアージのSTART法は、まず (⑩) できるかを確認する。

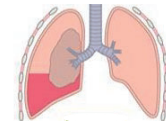
①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

【設問3】次の文を読み1) 2) の問いに答えなさい。

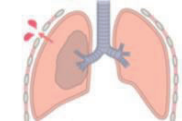
午前9時、A県で大規模災害が発生した。現場近くの救急外来に、家屋等の崩壊現場から搬送されたBさん(45歳男性)は、歩行できず頻呼吸(呼吸数31回/分)が認められ、胸部と背部に痛みを訴え、吸気時に胸郭が陥没し、呼気時には膨張している。

1) ①Bさんに考えられる状態は何か、病態について述べよ。

②その他致命的となり得る胸部外傷 に名称を記入しなさい。



胸腔に血液が貯留し、酸素化が障害される



損傷した胸壁より低酸素、低換気となる

2) Bさんの応急処置等の対応について述べよ。

【設問4】 次の文を読んで1) 2) の問いに答えなさい。

午前10時、C県沖を震源とするマグニチュード6.5の地震がおり、震源に近いD市のE災害拠点病院（被災なく）は、被災した傷病者が多数搬送され治療が行われている。

1) E病院の救急外来の師長として、発災直後の看護管理の視点での具体的な対応を述べよ。

2) 平時における救急医療と災害医療の根本的な違いを述べよ。

3) 地震のアクシデントが生じ、大多数の傷病者の受け入れ、一人でも多くの命を救うことが求められている。そのため救急外来には、他病棟から看護師の応援体制があり、慣れない環境や業務が煩雑かつ迅速に対応が求められる。このような状況では、誤与薬の起こりやすい状況である。誤与薬の防止対策として平常時より与薬時に実施していることを記入せよ。

【設問5】

1) 次の文を読み①～③の問いに答えなさい。

F県中部では、集中豪雨のために、山間部の集落が孤立している。住民が避難所に指定されている小学校の体育館に集まってきた。地区の診療所に勤務する医師と看護師も避難所にいる。

①地区の診療所の看護師がとる行動について述べよ。

②天候は改善せず、避難所での生活が4日目を迎えた。食料は行政の備蓄品が配給されている。看護師が確認したところ、避難所にいる慢性疾患の患者は、全員が使用している薬剤を携帯できていた。この時点での看護師が優先して確認することを述べよ。

③避難生活が始まって10日後、天候が回復し、避難勧告・指示の解除が始まった。ほとんどの家屋が床上浸水していた。

自宅の状態を心配している住民に対して、看護師の助言することを述べよ。

④2か月後、85歳女性が応急仮設住宅で生活を開始し、避難所に比べ安定した生活が得られた。応急仮設住宅での看護職種の役割について述べよ。

⑤この事例で、災害発生時前の取り組みでできていたことを述べよ。

2) 倫理面から災害看護の看護実践を考えてみましょう。

①倫理原則の『自律』について、どんな倫理的課題があるか述べよ。

②災害対策基本法で定義されている要配慮者について述べよ。